

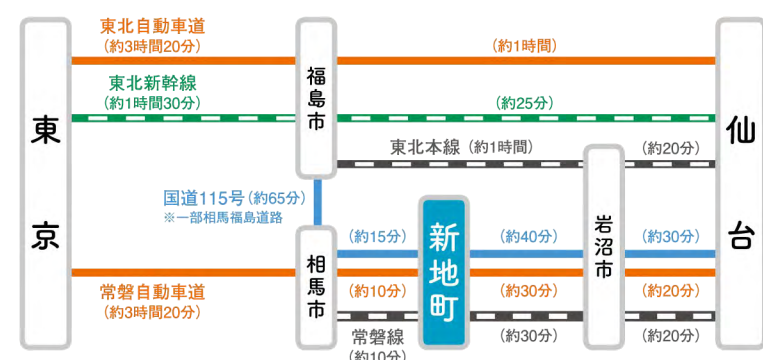
新地町の 基本情報

面積 46.70 km²
 総人口 7,949 人
 男性 3,981 人
 女性 3,968 人
 世帯数 2,874 戸
 (令和元年 10 月)

- 主な農産物 ニラ・トマト・イチジク
 主な海産物 小女子・カレイ
- 気候 平均気温 12℃
 気候は春夏秋冬を通して温暖で
 大変過ごしやすい気候です。



新地町への アクセス



新地で くらし

FUKUSHIMA · SHINCHI

移住・定住支援のご案内

ようこそ、そしておかえりなさい。 新地町へ

新地町は、福島県浜通りの最北端に位置し、東には太平洋、北と西は宮城県に接しています。気候は一年を通して温暖で過ごしやすく豊かな田畑、果樹園が広がっています。うつくしま百名山に選定されている鹿狼山など、豊かな自然が織りなす風光明媚な景観が広がります。



働く

自然豊かな町の主要産業は農業です。また、エネルギー産業の発展により、これからの未来を見据えた新たなまちづくりが進んでいます。常磐自動車道「新地IC」開通、JR常磐線の運転再開によりアクセスが充実、東北最大の都市仙台市までは車で約50分。新地町はベッドタウンとしても最適です。

町の産業

町では、野菜・果樹・花卉など、農業の活性化を図っています。また、相馬中核工業団地では、相馬共同火力発電(株)新地発電所やIHI相馬事業所などが操業し、重要港湾相馬港ではLNG受入基地があり、天然ガス発電所の建設が進んでいます。エネルギー産業の発展により新規雇用の創出や地域経済の活性化を図っています。



相馬港 LNG 受入基地
 相馬港 LNG 受入基地建設プロジェクトにより、エネルギー関連産業が集積する新たな産業拠点を目指しています。



暮らす

海・山・里の豊かな自然環境と、
国道6号や常磐自動車道、JR常磐線などの利便性。
より住みやすく、より便利に、笑顔溢れる新地町へ。



新地駅周辺開発

安心・安全で快適な暮らしを支える総合型のまちづくり

新地駅周辺では新たに宅地や公共施設が整備され、ホテルやフットサル場や温浴施設、複合商業施設等が、新地町のにぎわいの場として町民や来町者に親しまれています。

温暖な気候

「快適で過ごしやすい」
それは何よりの魅力です。

東北地方の中では比較的温暖な地域であり、降雪も少なく、春夏秋冬を通じて快適な居住環境にあります。

交通アクセス

相馬市へ10分、東北の
中枢都市仙台市へは50分。

新地町は町の中心を走る国道6号や、常磐自動車道新地ICの利用によって首都圏からは約3時間30分、東北の中枢都市仙台市へもアクセスしやすい立地にあります。また、仙台空港へも車で45分とアクセスも良好です。

新地の暮らしを
応援します！

充実の支援制度

【出生祝い金】

お子さんが出生した場合、**1人につき30,000円**交付します。
(対象:1年以上新地町に住み、出生の日から1ヶ月以内に交付申請をした方)

【子ども医療費助成】

町内に住む子どもが、医療機関等に通院又は入院した場合、医療保険が適用する**診療の自己負担額を町が助成**します。
(対象:出生から18歳到達後、最初の3月31日までの子ども)

【保育所同時入所 2人目以降の保育料無料】

「子どもを育てやすいまち」を目指し、2人以上入所している場合に、**2人目以降の保育料を無料**としています。

【定住促進助成金の支給】

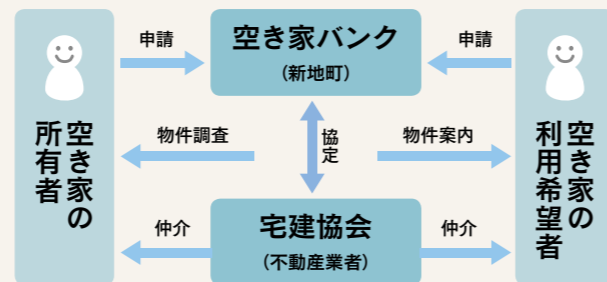
- 定住促進住宅に入居している15歳以下の子どもを扶養している世帯に対して、**月5,000円の助成金**が支給されます。
- 若者定住促進住宅に入居している12歳以下の子どもを扶養している世帯に対して、**月10,000円**の助成金が支給されます。

【教育奨学資金貸付事業】

- 奨学金の額 (一人・月)
 - ・大学(短期大学を含む)以上の在学者 **30,000円**
 - ・高等専門学校、修学年限2年以上の専修学校在学者 ... **20,000円**
 - ・高等学校在学者 **15,000円**
- 貸付期間 奨学生が在学する学校の修業期間
- 奨学金の返済 卒業または貸付期間満了後、貸付月数の3倍の期間内に総額(無利子)を月賦で返済。

空き家バンク

新地町内の空き家の有効活用を目的に、空き家を売りたい・貸したいと考えている所有者の物件情報を町の空き家バンクに登録し、空き家バンクウェブサイトにてその情報を公開します。公開された空き家情報を見た利用希望者(物件を買いたい・借りたいと考えている方)から、町に物件の見学・交渉等の連絡がありましたら、所有者と利用希望者との橋渡しを町と宅建協会が協力して行う制度です。



●**県外からの移住の場合、空き家のリフォーム費用が最大250万円補助**されます(県補助)

住宅用太陽光

町内の住宅に太陽光発電システムを設置される方に対し、設置費用の一部を補助します。住宅における自然エネルギーの利用拡大とエネルギーの地産地消を推進し、持続可能な環境都市の暮らしの実現を目指します。

●**太陽光発電システム公称最大出力1キロワット当たり30,000円**
※上限は4.00kWで最大120,000円となります。

育てる

のびのびと、健やかに、元気に育てほしい。
小さい町だからできるきめ細やかな指導や最新の技術を取り入れた学習スタイルで、子どもたちの生きる力を育てます。

ICT教育

未来を生きる子どもたちへ

小さい町である利点を生かし、町内の3つの小学校と中学校1校で活発な情報交換を行い、児童・生徒の教育に努めています。

全小中学校に1人1台のタブレット端末と、全教室に電子黒板等が配備され、ICT機器を活用した学習スタイルを構築し、学力向上を図っています。



保育所・児童館・放課後児童クラブ

地域で見守る安心感
女性が働きやすい環境をサポート

保育所や児童館では、子どもたちを見守り育てる場として、季節や行事ことの創作やスポーツ、ゲームなどいろいろな活動をしています。

放課後児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、遊びや運動を中心とした健全な育成を図ります。

保健センター

保健センターでは、生後2ヶ月までの子どもがいる全ての家庭を訪問し、子育てに関する情報提供や助言を行うなどきめ細やかな子育て支援に努めています。

未就学児向け たんぽぽひろば

保育所入所前の親子を対象に、親子のふれあいや仲間づくりのために活動しています。



健康

いきいきと人生を楽しむために、健康であることは必要不可欠です。
町民一人ひとりが元気なまちをめざし、健康の保持・増進に重点をおいた健康づくりに取り組んでいます。

医療

充実の体制で健康をサポート

医療法人伸裕会 渡辺病院は、外科、内科、整形外科、消化器内科、脳神経外科、循環器内科、心臓血管外科、泌尿器科など13の診療科目をもつ総合病院で、救急医療体制も整っています。さらに、在宅医療の支援や大規模災害にも対応し、町の地域医療の拠点となります。



福祉

高まる介護需要に対応

特別養護老人ホーム「新地ホーム」、「なごみの里福田」など、町内には福祉施設も充実しています。災害時は要援護者を緊急的に受け入れる福祉避難所にもなり、入居者だけでなく、地域住民にとっても安心の施設です。



生涯学習

いきがいのある豊かな人生を

料理・ガーデニングなど各種教室が多く活動し、地域の交流の場となっています。また、野球・サッカーなどのスポーツ少年団やバドミントン・テニスなどのスポーツクラブがあり、子どもから大人まで気軽にスポーツを楽しめます。総合型地域スポーツクラブ「チャレンジしんち」では、ニュースポーツを通して高齢者を中心に健康増進と交流促進を図っています。

